

# 平成18年度決算状況

皆さんが納められた市税がどのように使われたかをお知らせします。お問い合わせは、財政課(☎724・2149、FAX724・1172)へ。

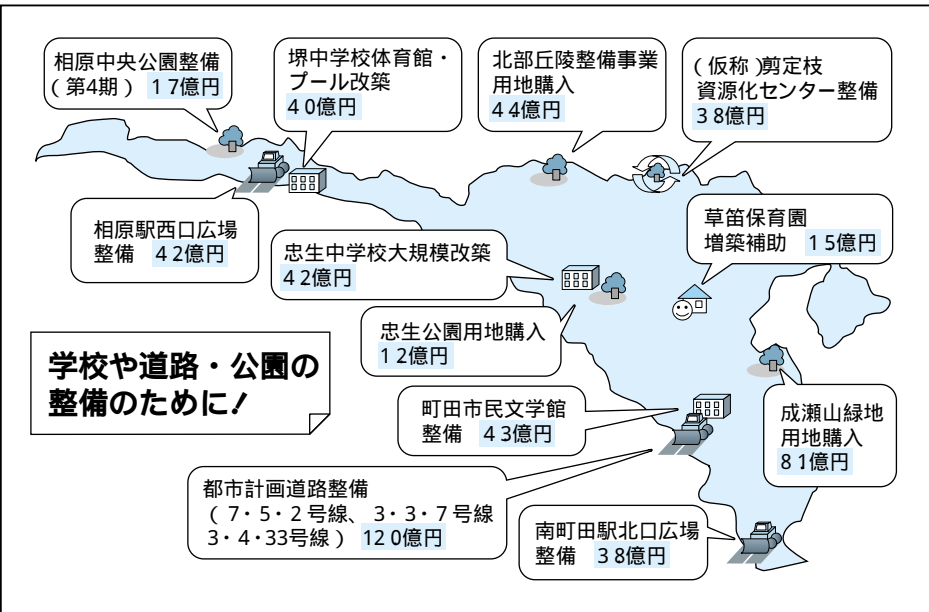
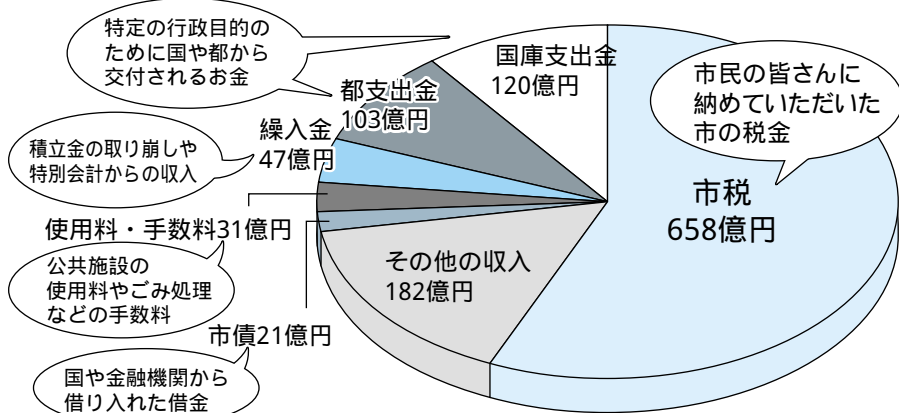
## まちだの市税のつかいみち

### 一般会計・特別会計の決算状況

会計	収入額	支出額	差引額
一般会計	116,161,350千円	113,816,412千円	2,344,938千円
特別会計	105,815,169千円	105,815,169千円	0千円
国民健康保険事業会計	35,083,081千円	34,946,860千円	136,221千円
下水道事業会計	12,206,505千円	12,028,890千円	177,615千円
忠生土地区画整理事業会計	3,362,664千円	3,333,629千円	29,035千円
駐車場事業会計	212,657千円	182,262千円	30,395千円
老人保健医療事業会計	23,808,974千円	23,475,888千円	333,086千円
鶴川駅北土地区画整理事業会計	815,248千円	803,702千円	11,546千円
介護保険事業会計	19,278,291千円	17,756,766千円	1,521,525千円
受託水道事業会計	2,191,909千円	2,191,909千円	0千円
小計	96,959,329千円	94,719,906千円	2,239,423千円
合計	213,120,679千円	208,536,318千円	4,584,361千円

四捨五入による端数処理を行っているため、合計と合致しない場合があります。

### 平成18年度 一般会計歳入決算内訳



#### 子どもの福祉のために

保育園での子育て支援 610億円

法人立保育園 39園  
市立保育園 9園  
入園児童数 4,656人  
(平成18年5月1日時点)

児童手当支給対象児童数(0歳から小学校6年生まで)所得制限あり。 33,444人

子育ての経済的支援(児童手当・児童育成手当・児童扶養手当の支給) 441億円

子どもやひとり親家庭の医療費負担軽減(乳幼児医療費・ひとり親家庭医療費の助成) 94億円

乳幼児医療証交付数(0歳から小学校就学前まで)一部所得制限あり。 23,307人

#### 福祉のために!

##### 高齢者の福祉のために

養護老人ホームへの入所措置 15億円

住宅設備改修の負担軽減 03億円

#### 障がいのある方の福祉のために

介護や援助、自立のために必要なサービスの提供(支援費・自立支援給付費の支給) 262億円

支援費制度利用者数 1,480人

障がいのある方への経済的支援(心身障害者福祉手当・在宅重度障害者福祉手当の支給) 101億円

#### 生活にお困りの方のために

生活保護費の支給 813億円

被保護世帯数 3,108世帯  
被保護者数 4,685人  
(平成18年度月平均)

### 市民一人当たり27万5千円を支出しました

**民生費 402億円**  
市民一人当たり 97,246円

子どもや障がい者、高齢者など市民の福祉のために

保育園の運営  
保育園に通っている園児一人当たり 1,565,080円

うち206,104円は保護者の負担

学童保育クラブの運営  
クラブに通っている児童一人当たり 330,753円

うち55,914円は保護者の負担

**総務費 179億円**  
市民一人当たり 43,206円

市政の運営のために

**教育費 141億円**  
市民一人当たり 34,146円

小中学校や文化、スポーツなど教育のために

小学校の運営  
児童一人当たり 188,445円

中学校の運営  
生徒一人当たり 185,850円

図書館の運営  
市民一人当たり 3,793円

体育施設の運営  
市民一人当たり 1,974円

**衛生費 137億円**  
市民一人当たり 33,288円

市民の健康やよりよい生活環境のために

ごみの処理  
市民一人当たり 17,331円

うち4,831円はごみを出した人の負担

**消防費 48億円**  
市民一人当たり 11,526円

災害被害の防止や軽減のために

**公債費 83億円**  
市民一人当たり 20,083円

市が借りた市債の返済のために

**土木費 130億円**  
市民一人当たり 31,413円

道路や公園、区画整理などまちづくりの基盤整備のために

公園関連 市民一人当たり 4,007円

道路関連 市民一人当たり 12,311円

**その他 18億円**  
市民一人当たり 4,411円

産業の発展や議会運営のために

### 各種サービスや公共施設の管理運営のために!

ごみの収集・処理 143億円

ごみの年間処理量 11万トン(燃やせるごみ・燃やせないごみ・粗大ごみ・有害ごみ)

ごみの減量・資源化 105億円

小学校の教室 2,450教室分の量に相当

し尿の処理 10億円

年間資源化量  
ビン・カン 5千トン  
古紙・古着 1万5千トン  
ごみの焼却灰のエコセメント化 8千トン

健康診査・がん検診 138億円

予防接種(高齢者へのインフルエンザ予防接種・乳幼児への各種予防接種) 24億円

赤ちゃんやお母さんへの健診 12億円

学童保育クラブの管理運営 59億円

子どもセンターの管理運営 05億円

クラブ数  
直営 7クラブ  
委託 30クラブ  
入所児童数 2,350人  
(平成18年4月1日時点)

小学校・中学校の管理運営 241億円

公園の管理 41億円

公園数 613  
総面積 23km<sup>2</sup>  
東京ドーム50個分の広さ

小学校児童数 40校 22,287人  
中学校生徒数 20校 8,532人  
(平成18年5月1日時点)

庁舎の管理 61億円

電算システム関連経費 180億円

文化施設の管理運営(図書館・市民ホール国際版画美術館など) 90億円

体育施設の管理運営(体育館・室内プール・野球場など) 81億円

コミュニティ施設の管理(地域センター・市民フォーラム) 28億円

### 消防や医療・乳幼児などのために!

東京消防庁へ  
消防・救急のため 432億円

市民病院へ  
救急医療の確保や高度医療のため 135億円

作業所等へ  
在宅の障がい者の活動支援のため 69億円

南多摩斎場組合へ  
南多摩斎場の管理運営のため 41億円

東京たま広域資源循環組合へ  
ごみの焼却灰のエコセメント化のため 84億円

保護者へ  
幼稚園教育の普及と充実のため 89億円

認証保育所へ  
認証保育所の運営支援のため 17億円